

令和元年度 まちづくりトーク 主な意見

開催日:10月4日(金)

会 場:河内コミュニティセンター

参加者数:50人

参加者の発言	市の発言	備考
<p>河内地区には、まだまだ埋もれた資源がある。マンパワーを地域資源とした福祉のまちづくりを紹介したい。河内ボランティアグループでは、一人暮らしの高齢者宅へ手作り弁当を作り、民生委員が家に届ける活動を行っている。配布対象世帯数は約30戸、2カ月に1回程度、ふれあい弁当を届け、高齢者の方にたいへん喜んでいただいている。ボランティアグループのメンバーはすべて女性で、ふれあいと絆づくりに大きな力をいただいている。この活動は高齢者福祉活動の重要な活動であり、皆さんへ自慢をしたい河内地区の活動なので、市からも引き続きご支援いただきたい。</p>		
<p>穴笠の神楽団について、現在、団員は穴笠地域の人が3、4人で、十日市や口和など他の地域からも来ている。年1回、穴笠地域の人を対象に神楽の公演を行っている。広島市等色々な地域に行き、公演を行っている。地域で穴笠の神楽を盛り立てていこうとしている。</p>		
<p>河内の地域資源である農地を活かすためにも、河内に合った薬草を作ってもらいたい。</p>	<p>三次の気候風土に合った薬草を調査研究している。一定の方向性が出たら、どういった形で進めていくのかを検討協議する。まだ調査段階なので時間をいただきたい。</p>	
<p>東河内では農業法人を立ち上げて、法人で農地を守っている。現在、イノシシによる獣害に困っている。共済組合で保証してもらおうようお願いしたいが、毎年になると保証してもらえないかもしれない。農政課に有害鳥獣の駆除を頼むが、河内地区には駆除してくれる人が1人しかいない。市でも、鳥獣被害を食い止める方法を考えていただきたい。</p>	<p>鳥獣被害は全国的にも課題であり、三次市でも大きな課題であると受け止めている。有害鳥獣対策として、地域や個人での防護柵設置に対して支援をしている。防護対策や山際の環境整備や潜み場の改善などの環境改善の取組、駆除班による捕獲などの対策を総合的に実施している。地域全体で点検をしていただくことが必要であると思う。地域の方で環境改善や潜み場の改善などを学習するモデル集落の設置事業を行っているので、ぜひ取り組んでいただきたい。駆除班は河内地区では1名だが、三次班は30名余りいるので、調整して各地域へ出動をしていただいている。駆除班へも伝える。</p>	
<p>・特産品として、6人程度ではぶ草茶の栽培を行っているが、高齢化しており、栽培者が少なくなっている。もっと広めていきたい。米より農業所得としては良いのではないかと考えている。夢は、ペットボトル化することだが、市からどこまで支援してもらえるか。</p> <p>・河内ではやすらぎ館を拠点として福祉活動を行っている。学校や地域で、サツマイモ植えや掃除などを行っている。産業部会で、夏には七夕祭、秋には収穫祭、餅つきなどを行っている。皆さんとの交流ができる場があり、よいことであると考えている。</p>	<p>加工品の開発には市の補助事業もあるが、ペットボトル化となると、ある程度のロット数が必要になる。今後、生産者の拡大となると、JA三次とも連携し、今後の方向性を考えていく必要があると思う。</p>	

令和元年度 まちづくりトーク 主な意見

開催日: 10月4日(金)

会場: 河内コミュニティセンター

参加者数: 50人

参加者の発言	市の発言	備考
市議会では、議員の名札が議長にしかない。誰が話しているかわからない。傍聴に行った時、後ろから見て、誰が話しているかわからないようでは困る。	市のホームページに配席表が載っている。傍聴に来られた方に配るという方法はあると思うが、議会事務局との調整が必要なので、そういった意見があったということを伝える。	
ピオネットのインターネットの通信速度が、夜は早い、朝になると遅くなる。速度が落ちないようにしてほしい。	インターネットの速度について、技術的なこともあるので、現状を確認したうえで、どのように対応できるかを考えていく。	
上水道がやっと西河内に整備された。地域が要望して25年程経った。現在は地域が高齢化して、空き家が多くなった。水道管を接続するのにすごくお金がかかる。市として、水道を接続したら水道料金を補助するなどの支援ができないか。	効率的に本管を布設しているが、1軒だけ極端に離れているという事例もある。どのように支援していくか課題であるという認識はある。他市の状況も確認しているが、他市も同様に具体的な取組がないのが実情である。引き続き、検討していきたい。給水区域外については、生活用水の補助事業を新設した。以前は、上限40万円までのボーリング補助をしていたが、現在はボーリング等による水源確保等に対し、補助上限を70万円まで上げ、水質改善については、水源確保等の補助とは別枠で、上限50万円の補助をしている。合計で最大120万円の補助をしている。また、別枠で団体への補助もしている。	
20年後には高齢化率44%を超える。他の地域では、高齢者が家にこもらないで、元気に外へ出ていくための制度として、地域貢献ポイント制度というものがある。高齢者が小学校のグラウンドの草刈りやお宮の清掃、コミュニティセンターの草刈り等をした時、1ポイントずつポイントが付き、100ポイントで1万円がもらえるという制度である。高齢者の生きがいや行くところがあった、話ができるし、楽しいと聞く。三次市でもぜひ取り入れてほしい。	三次市では平成26年から3年間、おでかけポイント制度を試験的に実施した。お年寄りの引きこもりは課題である。高齢者が集える場所等の検討をしている。効果等も検証しながら整理したい。	
県立三次中学校には寄宿舎がないため、家から距離のある人は来れない。口和、比和、広島などからもっと来ていただくためにも寄宿舎を検討してもらいたい。	広島県教育委員会の考えは、地元の子どもが地元の中学校へ通えるようにしたいということで、あえて寄宿舎を作らず、自宅から通えるようにしたいという思いである。他でも同様のご意見をいただいている。ご意見を広島県へ伝える。	

令和元年度 まちづくりトーク 主な意見

開催日:10月4日(金)

会 場:河内コミュニティセンター

参加者数:50人

参加者の発言	市の発言	備考
<p>有害鳥獣については、もう困うだけの時代ではない。駆除班に駆除をお願いするが、獲れても1頭程度である。中山間直接支払制度を利用して地域で檻を作った。今年、山家では30頭以上捕獲している。駆除班には1頭当たりの補助金が出ている。山家地区では、中山間直接支払制度から、1頭当たりの助成を行っている。地域の事情の分かった人間が地域で捕獲するのが一番である。そのための助成をお願いしたい。</p>	<p>山家地区では、自己完結型で地域で獣害対策の取組をされている。市は、個人、集落の防護、環境改善、駆除を組み合わせた対策を進めている。集落ぐるみでの取組を推奨している。それをモデル集落と位置付け、一集落当たり50万円の助成をしている。モデル集落を広めていきたいと考えている。地域限定の駆除には補助は出していない。駆除班は、市全域を対象に活動していただいているため補助を出している。昨年1600頭余りを捕獲している。これとは別に、狩猟期間11月15日から2月末の間、シカの捕獲に対して、一頭あたり2,500円の補助も行っている。抜本的な対策はないが、防護、環境改善、捕獲について、粘り強く取り組んでいきたい。</p>	
<p>基幹避難所として、河内小学校の体育館と校舎の2,3階が避難所になっているが、洋式のトイレが少ない。校舎に1カ所と体育館の身障者用の洋式トイレがあるだけである。洋式トイレの整備を進めてほしい。</p>	<p>基幹避難所の様式トイレについては、高齢者の方も避難されるため、その際に使いやすいトイレを設置してほしいという要望もいただいている。関係部局とも協議していきたい。</p>	
<p>河内小学校の設備について、2階の1年生、2年生の教室だけに転落防止がしてある。ほかの教室はしていない。整備をしてほしい。</p>	<p>小学校の転落防止については、現場の状況を確認したい。</p>	
<p>西城川の深い淵が3カ所ほど埋まって浅瀬になっている。水位が上がり、県道に越水する可能性が高くなる。土砂の堆積を取ってほしい。</p>	<p>堆積土の除去については、三次市、広島県、国交省で協議を重ねながら、担当する場所について事業を進めている。国交省では、今年度、三川合流部や八次の馬洗川の土砂の撤去を行っている。三次市でも危険性のある箇所から撤去を進めている。要望を国交省や広島県と協議し、対応したい。</p>	
<p>・ケーブルテレビの告知端末機が旧市内と郡部で大きな差がある。以前に問い合わせたところ、回線が足りないと言われた。足りないということはない。旧三次市のお年寄りには、昔のチューナーを使っているため、テレビの映りが悪い。なぜなら、新しいチューナーをつけたら改善するということを知らないためである。ラジオも、旧三次市はNHKFMしか入らない。郡部はRCC、NHK、FMの3局が入る。災害の際に一番頼りになる告知端末機に差がある。改善してほしい。</p> <p>・チューナーを変えればきれいに映るが、広く広報されていないため、高齢者は知らない。取り換えにお金がかかることも告知されていない。</p>	<p>・告知端末は旧三次とそれ以外の地域で導入時期が異なるため、旧三次地域は古い形式で、ラジオも1局のみである。技術的な問題は確認しないといけないが、旧三次と旧町村で端末の性能が異なっている。セットトップボックスという映像を受信する機械が、旧三次と周辺地域で差があるかどうか確認したい。</p> <p>・そういう事実があることを(株)三次ケーブルビジョンとも話をしたい。</p>	